

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 04-195255

(43)Date of publication of application : 15.07.1992

(51)Int.Cl.

G06F 15/21

G06F 15/24

G06F 15/40

(21)Application number : 02-319925

(71)Applicant : NIPPON BUSINESS MACH KK

(22)Date of filing : 22.11.1990

(72)Inventor : YOSHIKADO JUICHI

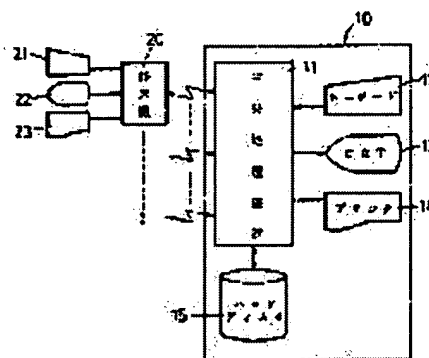
YOSHIDA YOSHINORI

(54) REGISTRATION METHOD FOR LOAD REQUEST INFORMATION

(57)Abstract:

PURPOSE: To improve transportation efficiency by registering vehicle request information on a data base, simultaneously, automatically generating load request information on backward path in accordance with the information from the vehicle request information, and registering it on the data base.

CONSTITUTION: When an order to issue a load is issued to its own company, an item representing a distribution condition is inputted to a terminal machine 20. A central processing unit 11 searches the load request information on the backward path of another company matching with the distribution condition by referring to the data base. When no load request information on backward path matching with the condition exists, it is searched whether or not appropriate information in the ordinary load request information of another company exists, and when the appropriate one exists, it is decided to make a contract or not. When no information matching with the load request information of another company exists, the vehicle request information(forward path) of its own company is generated, and corresponding load request information on a backward path assuming that a vehicle without load is operated on the backward path is automatically generated in advance, and it is registered on the data base. Thereby, it is possible to easily



respond to an urgent request from a shipper.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

⑫ 公開特許公報(A) 平4-195255

⑤ Int. Cl.³G 06 F 15/21
15/24
15/40

識別記号

5 2 0 Z

庁内整理番号

C 7218-5L
7218-5L
7056-5L

⑬ 公開 平成4年(1992)7月15日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

⑭ 発明の名称 求荷情報の登録方法

⑯ 特 願 平2-319925

⑰ 出 願 平2(1990)11月22日

⑱ 発 明 者 吉 門 壽 一 大阪府堺市大豆塚町1丁47

⑲ 発 明 者 吉 田 攻 規 奈良県奈良市宝来4丁目11-3

⑳ 出 願 人 日本ビジネスマシン株式会社 大阪府大阪市中央区久太郎町2丁目1番27号

㉑ 代 理 人 弁理士 鎌田 文二 外2名

明 細 書

1. 発明の名称

求荷情報の登録方法

2. 特許請求の範囲

(1) 配送計画に基づいて、超過貨物および／もしくは余剰空車をそれぞれ抽出し、これらを求車情報および／もしくは求荷情報としてデータベースに登録する方法において、求車情報をデータベースに登録すると同時に、これに対応する復路求荷情報を、前記求車情報から自動的に作成してデータベースに登録することを特徴とする求荷情報の登録方法。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

この発明は、運送業者の求荷情報と求車情報をデータベースとする検索システムにおいて、効率よく求荷情報を登録できる方法に関する。

(従来技術)

物流の効率化をはかるため、自動車運送業者が運送すべき貨物を求める情報と、空車を求める情

報をコンピュータのデータベースとしてファイルしておき、運送業者又は荷主等が適宜検索を行なう条件の合う情報を抽出できるようにしたシステムが既に稼働している。

(発明の課題)

しかるに、近年物流が急激に拡大する一方、道路事情の改善は難しくなっており、このような環境では、できるだけ空車を無くすことが望ましく、これは運送業者にとっても実車率が増加するので好ましい。

そこで、この発明の課題は、できるだけ効率よくかつ迅速に空車情報即ち求荷情報をデータベースにファイルすることができる方法を提供することである。

(課題の解決手段)

上記の課題を解決するため、この発明は、情報登録者が配送計画に基づいて、超過貨物および／もしくは余剰空車をそれぞれ抽出し、これらを求車情報および／もしくは求荷情報としてデータベースに登録する方法において、求車情報をデータ

ベースに登録すると同時に、これに対応する復路求荷情報を前記求車情報から自動的に作成してデータベースに登録するようにしたのである。

(作用)

貨物運送の場合、復路が空車になる場合が多い。そこで具体的な求車情報、例えば積込み日時、積込み地、荷卸し日時、荷卸し地、車輛条件等を登録すると、この往路の運送諸条件から復路の諸条件が直ちに判明するので、復路が空車とすれば、予め求荷情報として自動的にデータベースに登録することができ、実車率を高めることができる。

(実施例)

以下、この発明の実施例を添付図面に基づいて説明する。

まず、システム機器の単純化したモデル例を第1図に示す。図示のように、センター10には、中央処理装置11が設置され、I/O機器として例えばキーボード12、CRT13、プリンタ14、ハードディスク15等が接続されている。このセンター10と、運送業者や荷主等が、電話回

線を介して端末機20で結ばれている。この端末機20もキーボード21、CRT22のほか、必要に応じてプリンタ23を備えている。

いま、運送業者が荷主からの発荷受注を受け、自己の空車配置と比較考慮しながら配送計画を作成し、それに基づいて貨物が超過している場合や、配送ルートに空車を配置できない場合等に求車情報を、空車がある場合には求荷情報をそれぞれ端末機20によって、センター10に登録する。中央処理装置11は、多数の運送業者から電話回線を通じて送られてきた求車情報及び求荷情報をデータベースとして例えばハードディスク15に集積しておき、特定期限でアップデイト(update)する。

一方、運送業者は、センター10に蓄積されたデータベースを検索しながら配送計画を順次作成していく。この検索例を第2図及び第3図に基づいて説明する。

なお、図示のフローチャートは、必ずしも中央処理装置11や端末機20内での処理ルーチンを

示すものではなく、電話による対話等を含む全体としての処理プロセスを示している。

いま、検索処理を大別すると、データベース中の求荷情報を検索する場合と、求車情報を検索する場合がある。

まず、求荷情報を検索する場合、即ち自社に発荷の受注がある場合には、第4図に示すような配送条件を示す項目を端末機20にインプットする。この操作を第2図のステップ30で示す。そこで、中央処理装置11では、データベースを参照して、ステップ31に示すように、前記配送条件にマッチする他社の復路求荷情報をまずサーチする。ここで復路求荷情報とは、後述するように、往復運転される貨物自動車の往路には積荷がある予定で、復路には積荷の予定がない場合に自動的に作成されるデータである。

マッチする復路求荷情報がない場合には、さらにステップ32で他社の通常の求荷情報で適当なものがないかどうかをサーチし、適当なものがあれば、ステップ33で、契約するかどうかを決め

る。この決定は、当事者間の対話、例えば電話によってなされる。そして適当なサインを端末からインプットする。さらに、ステップ34でその復路求荷情報に予約フラグを立てる。

ステップ32で他社の求荷情報とマッチするものがなければ、ステップ35で自社の求車情報(往路)を作成し、復路は空車になると予定して対応する復路求荷情報を予め自動的に作成し(中央処理装置11又は端末機20のいずれで作成してもよい。)、データベースに登録する(ステップ36)。

ステップ31において、他社の復路求荷情報がある場合には、ステップ37で契約するかどうかを決定し、契約が成立すればその情報に予約フラグを立てる(ステップ38)。契約が成立しなければ、前記ステップ35、36に進む。

第3図は、自社が他社の求車情報を検索する場合、即ち自社に空車がある場合の処理である。図示のように、ステップ40で検索に必要なデータを端末機20からインプットし、ステップ41で

は、中央処理装置 11 がデータベースをサーチして、他社の求車情報で適当なものを選択し、ステップ 42 において契約の決定、ステップ 43 でその情報に予約フラグを記入する。ステップ 41 でもし対応する他社の求車情報がなければ、自社の求荷情報をデータベースに登録しておく（ステップ 44）。

なお、他社が自社の求荷情報又は求車情報にアクセスしてきた場合は、立場が逆になるだけで、プロセスは全く同じである。

第 5 図は、検索結果をアウトプットしたフォーマットの一例を示す。

〔効果〕

この発明によれば、以上のように、求車情報を登録する際に自動的に復路求荷情報を登録するようにしたので、わざわざ求荷情報をインプットする手間が省け、かつ確実に求荷情報がデータベースに蓄積されるので、実車になる機会が拡大し、また自社の運輸能力も向上する。さらに、荷主からの緊急の要請にも対応し易くなるなどの多くの

メリットがある。

4. 図面の簡単な説明

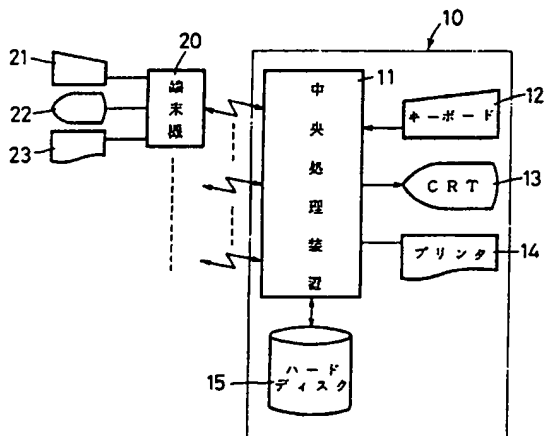
第 1 図はこの発明のシステム構成の概略を示すブロック図、第 2 図及び第 3 図は処理プロセスを示すフローチャート、第 4 図は登録項目を示す表、第 5 図は検索結果の一例を示す表である。

10……センター、 11……中央処理装置、
20……端末機、 21……キーボード、
22……CRT、 23……プリンタ。

特許出願人 日本ビジネスマシン株式会社

同 代理人 鎌 田 文 二
他 2 名

第 1 図



第 4 図

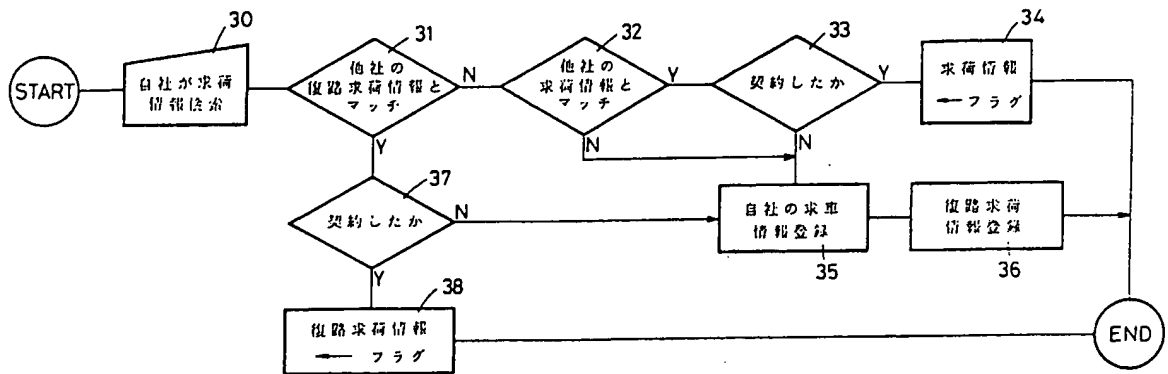
登録内容	求車情報 (復路) 求荷情報	
	自動	内容
登録番号	<input type="radio"/>	求車番号
積込み日時	<input type="radio"/>	
積込み地	<input type="radio"/>	卸地名
卸し日時	<input type="radio"/>	無入力
卸し地	<input type="radio"/>	積地名
車両条件	<input type="radio"/>	
空積率	<input type="radio"/>	100%
希望荷姿	<input type="radio"/>	無入力
車扱い	<input type="radio"/>	車扱い
備考	<input type="radio"/>	空車予定
登録会社名	<input type="radio"/>	自社名

第 5 図

検索結果 (求荷情報)			
検索地	積込み日時	積込地	荷卸し日時
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

検索地の欄に
自動求荷
登録のマーク

第2図



第3図

